

5

投資事業評価調書(新規)

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 森脇 康仁 (木戸 徹)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	------------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.1 億円
		通常砂防事業 井津ノ奥川 ^{ゆづのおく}		内用地補償費	0.15 億円

所在地		事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
神崎郡 福崎町 田口 ^{たくち}		19年度	19年度	21年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産及び(一)田口福田線、災害時の指定避難所である高岡地区集落センターを保全する。	・砂防えん堤工 1基 (H = 9.0m, L = 60.0m) 〔負担割合 国:1 / 2、県:1 / 2〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全、安心	<ul style="list-style-type: none"> ・井津ノ奥川は土石流危険渓流である。 ・平成16年10月の台風23号により、風倒木や、溪岸の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・流域状況は溪流勾配約1 / 4.5と急峻で、土石流発生の危険性が高い。 ・保全対象: 人家 = 9戸、公共施設 = (一)田口福田線、(一)前之庄市川線、町道、高岡地区集落センター(避難所)、その他 = (二)七種川、橋梁1基、田畑 = 1.97ha
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防えん堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、地域の生活道路である(一)田口福田線、(一)前之庄市川線を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・えん堤設置により、下流域への土砂氾濫を防止し、また、土石流や流木から(二)七種川を保全することにより、河道閉塞による浸水被害を防止し、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家9戸)、地域の主要交通網である(一)田口福田線、(一)前之庄市川線及び災害時の避難所である高岡地区集落センターが保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・町等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流の想定被害区域には人家9戸、(一)田口福田線、(一)前之庄市川線、町道、災害時の避難所である高岡地区集落センターがある。 ・流域状況は平成16年10月の台風23号により、流域の荒廃が進み、土砂流出の危険性が高く、田口地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。